# NOTICIAS DE S. PAULO

(1) No. 1.660 (Primeiro Diario Nipponico Publicado no Brasil) 3a Feira, 6 de Dezembro de 1938

聖市アッセンプレア街十六番地
郵函二七六五
聖州新報社
発行所
発行人 香山六郎
購讀料 一年五〇圓
廣告料 一段七二圓

NOTICIAS DE SÃO PAULO
Caixa, 2765 — fone, 2-5635
R. ASSEMBLÉA, 16
S. Paulo — Brasil


# 赤色一途の國民政府 國共新合作案を許容か

## 毛澤東重要位置に就かん

(香港四日)確報によれば目下重慶においては國府要人間の往來頻繁を極め汪精衛、孔祥熙、孫科、張群、于右任、王龍惠等の首腦部間で政治問題に關する重要會談が進行中である會談の内容は武漢放棄に伴ふ時局の新段階に對處すべき對内外政策特に國府の改造問題を中心とするものといはれ支那側では早くも國防政府の組織計畫を傳へてゐりさらに若しこれが實現の曉には共産黨代表も參加し毛澤東は孫科、張群、王精衛、黄旭初(廣西派代表)などと相並んで新政府部内における重要地位に就くであらうと報じてゐる、政府は改造問題と並行して中共側の新合作案に對する國民黨の態度決定問題に就ても意見の交換が行はれてゐる模様でこの會談の成行は政局の將來を左右するものとして頗る注目されてゐるが敗戰につぐ敗戰をもつてし從來の行き方に行詰りを生じてゐる國府が明年一月の五中全會を契機として國共合作を强化し政府部内の共産黨一派の發言を增大し赤化の一途を辿るものと見られてゐる

(香港五日)大公報重慶特電によれば國民黨側では曩に中國共産黨六中全會で決議された國共合作法式の第二項すなはち兩黨の組織より共同委員會を設置する云々に關する問題の實施は目下のところ最も可能性ありただに國共兩黨のみならずその他の黨派をもこれに勸誘せしめやうとしてゐると云はれてゐる

# 九江を完全占領 南支掃蕩戰快調

## 我空軍も一齊に呼應

(廣東三日)南支派遣軍發表(南支派遣軍は三日午後零時十分九江に突入、午後三時これを完全に占領せり

(廣東三日)南支派遣軍發表によれば南支陸軍航空部隊は三日西江左岸討伐戰に協力西江沿岸各地を爆撃したほか增城、桂州および東江左岸三角洲附近の敵を攻撃多大の損害を與へた

(〇〇基地四日)陸の荒鷲吉田、秋山兩部隊の精鋭は連日洞庭湖畔の敵軍事據點常德、益陽および寧鄉一帶を爆撃敵の心膽を寒からしめてゐるが三日また八十數機の編隊をもつて寧鄉附近の軍事施設および所在の敵に巨彈の雨を降らせ後方司令部ならびに市街の要點など數ヶ所を粉碎多大の損害を與へ悠々基地に歸還した

(上海四日)艦隊報道部發表によれば海軍航空隊は三日廣西省の玉山及び吉安兩飛行場を空襲飛行場附屬建物を大破破壞

# 伊獨の機待立成府政新

# 蔣政權否認態勢へ

## 駐支伊大使も上海を動かず

(東京五日)防共の盟邦獨伊は支那事物發以來今時事變の眞意義を適確に把握し帝國の公明正大なる行動を絶對支持の立場をとつてゐるが最近ヒツトラー總統は陳介支那大使の信任狀捧呈を拒否し一方ムツソリーニ首相もアリアーニ新駐支大使を重慶に赴任せしめず上海において新政權側と折衝を重ねることとなり獨伊兩國共に蔣政權を實質的に否認し既に正式外交關係は斷絶の狀態にあり新中央政府の成立を待機してゐるものとみられるので新中央政府成立の曉には日滿兩國と共に速かに新政府承認の態度に出ることは確定的であるとされてゐる

(廣東三日)南支派遣軍發表(南支派遣軍は三日午後零時十分)

# 北支討匪戰々果

## 七月一日以降迄

(石家莊四日)河北山西各地における〇〇部隊の管下共産匪討伐戰は赫々たる戰果のうちに引續き繼續されてゐるが七月以降十一月までの戰果左の如し

▲敵遺棄死体五万六千七十九 ▲捕虜三千九十

# 長驅東勝 襲撃

## 敗殘の傳作儀軍潰滅

(北京三日)陸の荒鷲部隊は至つた二日陝西省を越えて中部伊克昭盟の首都東勝を三回にわたり大空襲し同地附近に集結した傳作儀麾下の敵兵三千に徹底的損害を與へた、この空襲で敵は沙漠不毛の地に四散するほかなく西北赤色ルート東北角は早くも崩壞に瀕するに西安にレール山積

(石家莊三日)支那軍は京漢線南段、鄭州間のレールを取外して續々隴海線西方に輸送、これを赤色ルート鐵路建設に使用しつつあつたが、最近この取外し工事は停滯狀態となり撤收レールは大半西安驛に山積してゐる、右は隴海線寶鷄以西の工事進捗がはかばかしからぬためといはれてゐる

# 婦女維持會 會大立成

(廣東四日)日壁には「打倒共産黨中」「日提携万歳」「廣東婦女解放万歳」等のビラが揭げられる、陸海軍武官、在留日本婦人代表、治安維持會準備會代表、婦女維持會準備委員會員らが和氣藹々と正面演壇並びに腕に廣州婦女會員章を卷き黑服の母親や薄紅色の娘達が千二百余名ギツシリと會場に滿ちあふれてゐる

大廣東復興のため廣東の新しい婦人らは四日午後二時中山記念堂において華々しく講習

# わが軍の慈愛に蘇る 更生廣東の第一歩

## 氾濫する万歳の聲 新しき婦人の大デモ

準備委員會主席石應蓮女史は拍手に迎へられて婦女維持會成立の趣旨を述べ在留日本婦人の代表として海軍部のタイピスト久永よし子土井こづえ兩嬢が嵐の様な歡呼をうけつつ中日婦人の提携を說いて支那傳委員と固い握手を交し、續いて全員の祝辭に移り李輝といふ老婆と鐘雲芳といふ娘さんとが拍手に送られて演壇に立ち云ひ合せたように日本軍の親切な保護と新しい廣東に對する熱望とを言葉少く述べれば「日本軍万歳」「新廣東万歳」の聲が會場の隅々からわき上り午后三時この意義深い成立大會を閉ちた

次で千二百余の婦人達は廣東婦女維持會成立の大旗を眞先に蜿々行列を作り市内のデモストレーションに移り万歳の聲は怒濤のやうに響いて市内目抜きの道路をぬり歩き記念すべきこの婦人の日を終つた

なほ同會主要役員は左の如くである

廣州婦女維持會委員長石應蓮、書記楊雲、組織部長劉僕持、宣傳部長古若勤、公債部長梁香蘭、會計部長劉玉函

# 惠州も平和一色

## 山を降りて住民安居

(惠州發)廣東は支那革命の大廣東復興のため廣東の新しい婦人らは四日午後二時中山記念堂において華々しく講習等のビラが揭げられる、陸海軍武官、在留日本婦人代表、治安維持會準備會代表、婦女維持會準備委員會員らが和氣藹々と正面演壇並びに腕に廣州婦女會員章を卷き黑服の母親や薄紅色の娘達が千二百余名ギツシリと會場に滿ちあふれてゐる

(廣東四日)日壁には「打倒共産黨中」「日提携万歳」「廣東婦女解放万歳」等のビラが揭げられる、陸海軍武官、在留日本婦人代表、婦女維持會準備會代表、婦女維持會準備委員會員らが和氣藹々と正面演壇並びに腕に廣州婦女會員章を卷き黑服の母親や薄紅色の娘達が千二百余名ギツシリと會場に滿ちあふれてゐる

氾濫する万歳の聲 新しき婦人の大デモ

準備委員會主席石應蓮女史は拍手に迎へられて婦女維持會成立の趣旨を述べ在留日本婦人の代表として海軍部のタイピスト久永よし子土井こづえ兩嬢が嵐の様な歡呼をうけつつ中日婦人の提携を說いて支那傳委員と固い握手を交し、續いて全員の祝辭に移り李輝といふ老婆と鐘雲芳といふ娘さんとが拍手に送られて演壇に立ち云ひ合せたように日本軍の親切な保護と新しい廣東に對する熱望とを言葉少く述べれば「日本軍万歳」「新廣東万歳」の聲が會場の隅々からわき上り午后三時この意義深い成立大會を閉ちた

次で千二百余の婦人達は廣東婦女維持會成立の大旗を眞先に蜿々行列を作り市内のデモストレーションに移り万歳の聲は怒濤のやうに響いて市内目抜きの道路をぬり歩き記念すべきこの婦人の日を終つた

なほ同會主要役員は左の如くである

廣州婦女維持會委員長石應蓮、書記楊雲、組織部長劉僕持、宣傳部長古若勤、公債部長梁香蘭、會計部長劉玉函

# 警報パッと散る市民

## 「避難ぜざるものは漢奸」

## 空襲におびゆる街々

(香港五日)最近廣西省方面より香港に歸還した一外人は廣西省の狀況につき次の如く語つた

廣西省は最近旅客の往來頻繁で何となくざわついてをり、主要都市は相當混雜してゐる、各地のバスはいつも滿員でしかも荷物の檢査その他の取調べ嚴重を極めてゐる、柳州では丁度日本軍の爆撃に逢つたが、市内は大混乱を來し警報が響ぎ渡ると全部郊外や山中に避難する避難しないものは漢奸の烙をうけるから皆業を休んで避難する有樣だ、警報が一度鳴ると三時間は何もすることができない、から警報が一日に何回も鳴れば終日何も出來ないわけだ、物資の輸送も頻繁に行はれてゐるがトラックの不足でやはり物價は相當高く皆缺乏に苦しんでゐる實情である

王正廷、香港着

(香港三日)前駐米支那大使王正廷は三日香港着いチヤイナークッパ機で歸國した

# 我新東亞再建方策

## 國防的産經施設に應じ自主權尊重の線に副ふ

## 列國の對支經濟活動限定

(東京五日)政府は過般來東亞の新秩序建設に關する聲明を發したがこの目的達成のためには

一、九國條約その他不平等條約の羈絆を脱せる支那の眞の自主獨立體勢確立

一、赤化防衛のため日滿支三國の連環體勢確立

の二点が冀求され且つ新支那規準は左の如きものと思惟される

一、赤化防衛の一要素として國防的産業經濟施設の要求に背かぬこと

一、新しき支那の經濟自主權を阻害するがごとき政治的性質を有さざること

一、右二條件を除いた新しき支那における一般的經濟活動については第三國は均等なる立場に立つて自由競爭をなし得ること

# 石原少將轉出

## 陸軍異動發表(十二月五日附)

(東京五日)陸軍省發表、十二月五日附左の如く發令されたり

陸軍少將 牛島 滿

補陸軍予備士官學校幹部 加藤 守雄

同 石原 莞爾

同 補仙台陸軍幼年學校長

補鄂豫要塞司令官

なほ右異動はさきに飯沼少將の人事局長轉出に伴ふ異動である

# 「日滿支協議會恒久化」

## 池田藏相車中談

(東京五日)沼津發、池田藏商相は六日大阪に開催の大阪銀行大會に臨席のため四日西下したが車中、過般開かれた日滿支經濟懇談會に言及左の如く語つた

將來日滿支一體として考慮しなければならぬ問題が多いと思はれるので過般開かれた日滿支協議會も一層の恒久的組織として保つ必要があるのではないかと思つてゐる

# 新京會議閉幕

## 比島支那人歸化問題

(新京三日)日滿支經濟懇談會新京會議は三國經濟新体制確立上多大の効果を收め三日閉會した

(マニラ發)マニラ地方裁判所は過般來比島生れ支那人二名の歸化問題につき審理を行つてゐるが、その歸化が禁止されれば二万の日本人並に十万の支那人に影響が少くないのでその成行は注目されてゐる

比島檢事總長は米國歸化法中に歸化有資格者として比島生れ支那人を明示してゐないとの理由から歸化に反對してゐるがマニラ地方裁判所は從來比島生れ外人は歸化權を有するとの立場を堅持してゐるので如何なる判決に到達するかは注目されてゐる

## ヘンケ機長ら に勳章を贈與

(東京五日)畏き邊りは歐亞防共線を短縮驚異的世界記錄を樹立した盟邦ドイツ、コンドル機の勳業完成をことの外に御滿悦のらせられたと承るが輝く使命を遂げたヘンケ機長以下搭乘の五男士に對し五日左の如く勳章御贈與の御沙汰があつた

機長第一操縱士飛行大尉アレフレッド・ヘンケ

贈與動五等肚行旭日章

第二操縱士陸軍大尉男爵ルドルフ・フオンモロー

贈與動五等瑞寶章

無線通信士パウル・ダイヤルベルグ

贈與動六等瑞寶章

無電技師ワルター・コーベル

機關士ゲオルグ・コーネ

贈與動七等瑞寶章(各通)

右勳章は同日午後三時半首相官邸に於て永井遞相より五男士に對し傳達した

# 東洋紡績岩國工場全燒

(東京五日)山口縣岩國發、三日午後三時半頃東洋紡績岩國工場から出火、同工場五棟および機械其の他を燒失同五時半鎭火した、損害二百万円に上る見込

# 岸科正雄中將

(東京三日)海軍中將岸科正雄氏は一日夜芝の自宅で狭心症のため死去享年六十一


ゼヒ！お勸める名歌集

◎死ぬ程の病癒れる妻が焚く火に暖まりカマラダに出る
◎丘の道人撃すれば走り行くひそけ會部落に生ひ立ちし子よ

本短歌集は昭和十一年二月から同十二年二月迄の一年間聖報歌壇に掲載した讀者投稿の選歌集である

在伯邦人が移り來て、原始的生活裡に感じた詩興嘯歌のない魂の叫ぶ歌である……同好の士よ お求めあれ！

定價二ミレル 送料一冊六百レース 【青留郵券代用可】

NOTICIAS DE S. PAULO C. P. 2765 S. Paulo

日伯シネマ社
郵函 三八二七
電話 二—三六五七
主任 野村北秋
主任 德川誠
主任 志村紅葉
主任 原天浪
主任 米山一風
主任 能村華人
本社直屬
第一映寫班 パウリスタ
第二映寫班 ノロエステ
第三映寫班 ノロエスラ
第四映寫班 ソロカバナ
第五映寫班 アララクワラ
第六映寫班 聖市郊外
トーキー映寫班 臨時出張
松竹、日活、新興映畫輸入元

福田屋製菓工場
本店 パウリスタ線ドアルチーナ驛
福田鶴市
支店 ソロカバナ線バラグワスー驛
福田兼雄
分店 北パラナ州カンバラ驛
野口勝男
職人見習工募集

Akaki & Cia.
Rua Sta. Rosa, 374
S. PAULO
農産物賣買委托販賣
赤木商會
電話 二—九〇八一
郵函 一八九七

Casa Honda
日本品雜貨
本田商店
本田授
グッチャーラ驛
郵函—四七

日本品雜貨雜穀類仲買
スタンダード石油販賣
出森商店
出森金藏
ベンナポリス町
電話 三四

Dr. Zephirino do Amaral
MEDICO — OPERADOR
S. Quintino Bocayuva, 36 Phone 2-1602 S. Paulo
聖市サンタカザ病院外科、内科一般外科手術婦人病泌尿器病
サンタリッタ病院長
内科部長
專門
ドトール ゼフイリノ・デ アマラル
診察時間 午後二時半五時半
聖市キンチーノボカユーバ街三六
電話二二一六〇二

(男女見習少年募集)

聖州新報

第千六百六十號

# 再燃する植民地返還要求

## 伊國强硬態度を表明

### 佛の抗議的申入れを一蹴

（パリー四日）明春一月チエンバレン首相並びにハリファックス外相のローマ訪問の際行はれる英伊會談は來る六日行はれる獨佛會談とともにミュンヘン四ケ國會談よりも更に前進を續けることになつたがチアノ外相が三十日下院での演說に言及した伊太利國民の當然なる要求が何を意味するかフランスは多大の關心を寄せ大體次の如く觀測してゐる

一、伊太利がマジョルカ島で現在保持してゐる地位を確保する

二、スエズ運河會社の組織を變更しこれに伊太利が參加する

三、チユニス在住伊太利人の特殊地位承認により領土を變更せずして事實上の伊太利の領土化する

四、ヂブチ鐵道の定款を變更しこれに參加後チユニスに近いカルタゴ港は伊太利が管理する

五、スペイン問題に就いては英國案が實現前にフランコ政府の交戰團體承認を要求する

六、以上に關聯して一九三五年一月七日の佛伊協定を修正する

（パリー三日）伊太利の佛領植民地要求示威に關しボンセ駐伊フランス大使は二日午後チアノ外相に對し抗議的申入れを行つたが確聞するにチアノ外相はフランス政府の抗議を一蹴し

伊太利政府は十一月三十日伊太利下院に於て行はれた反佛示威に關しその責任を負ふことは出來ない旨言明したといはれる

# 積極的援助の義務なし

## 獨自の立場で行へ

### 我が外務省スポークスマン談

（ロンドン五日）伊太利のチユニス問題に關する日本の態度に就き外務省スポークスマンは日本はあらゆる反コミンテルン諸國に對し好意を寄せるのは當然である、伊太利は地中海に於ける反コミンテルン政策を實行しつつある國であるから日本もこの政策を基調として伊太利と友好關係をより一層緊密にしつつある

日本は伊太利の企圖する政策に積極的に援助すべき義務は負擔せず又一方日本に何等影響を與へずして獨自の立場で自己の方策を決定すべきである

と述べた

### 佛伊惡化せず

#### 伊紙一齊に聲明

（ローマ三日）夕刊紙は一齊に外國に於て佛伊外交關係が惡化したとの流說を荒唐無稽の報道だと一笑に附してゐる

狀よりして西部地中海を自衛保障すべき事態に逢着す

# 伊の要求拒否せよ

## サンデータイムス紙强硬

（ロンドン四日TO）サンデータイムス紙は駐伊英大使バース卿がチアノ伯と佛伊問題に關し協議しつつあることを報じてゐるが、一方駐英フランス大使コルビン氏も外務次官アレキサンダー・カドガン氏と一日長時間に亘り重要會談を遂げた、悲觀すべき情報であるがカドガン次官は英國はチニユス、ニツツアコルシカ問題ではフランスを支持すべきである

と述べてゐる、又同紙は伊太利が若しかかる要求を固持するならば英伊協定は結局何の役にも立たず、現

# 獨は連帶責任者

## 伊紙獨の援助を期待

（ローマ四日TO）四日の伊太利各紙は、パリー各紙のリツベントロツプ獨外相が獨佛共同宣言の調印のため訪佛の際チアノ伯の警告した當然の對佛要求を緩和するであらうといふ臆說を非難してゐる、ヴオース・ダ・イタリア紙のパリ支局もベルリン・ローマ樞軸が獨自の立場で自己の方策を決定すべきである

と述べた

### 佛伊惡化せず

#### 伊紙一齊に聲明

（ローマ三日）夕刊紙は一齊に外國に於て佛伊外交關係が惡化したとの流說を荒唐無稽の報道だと一笑に附してゐる

# 英調停に立たん

## パース郷の申入れ

（ロンドン三日）駐伊英國大使バース郷はチアノ外相に下院に於ける貴下の新外交政策の本質乃至意味は如何なるものか、貴下の示威的聲明はロンドン政界に極めて惡影響を與へてゐるようである**が**、英國政府としては佛伊兩國の惡化の原因たる認識不足に就いては、諒解の出來るよう調停の勞をとるであらう

と申入れをなした

# 獨佛共同宣言

## 調印近き

（パリー四日）リツベントロツプ獨外相は來る六日獨佛共同宣言調印のためパリーを訪問するがリ外相の到着に先立ち獨乙外務省官房長デルマンゼルグ男來巴が種々儀式の準備を進めてゐる今回の獨佛共同宣言の骨子と目されるのは次の三項目である

一、獨乙兩國の相互不可侵と共同國境保障

一、獨佛兩國間に紛糾の脅威ある場合は相互に協議する

一、以上は獨佛兩國が各自第三國との友好關係保持に影響せずとす

尙この最後の項目にフランス及ソ聯との相互援助條約が含まれるものとみられる

# 歸屬をさい檢討せよ

## 伊太利各紙の要求

（マイランド三日）伊太利各紙はチユニス、コルシカ、ジブチの諸問題を具體的要求の提案なりと批評し

チアノ伯の演說は國際情勢の發火點を意味するものである從つてミュンヘン會議同樣に領土歸屬の再檢討を民の記憶にとどめられることなるべきである、チアノ伯は當然解決されるべき主要問題を提出したにすぎない

# 忘るな護國の英靈

## 忠靈塔の建設

### 櫻井中佐を中心に猛運動

（東京五日）事變戰沒者の忠靈を永久に顯彰するため全國各市町村に忠靈塔を建立せんといふ運動が、かの通州事變の際興安門に有名を馳せた櫻井德太郎中佐を中心に擡起りの喚軍省、厚生省、內務省を通じて全國市町村に呼掛けることになつた、從來戰沒者の遺骨は市町村慰靈祭を終へると夫々遺族の下に歸り墓葬されてゐたが、これでは永い年月の間には墓が忘れられたり、荒廢してしまふ惧があるので、遺骨の一部を集めて忠靈塔に合祀し永久に國民尊崇の靈を永久に顯彰するため全國市町村に忠靈塔を建立せんといふのである、この主旨に贊同して豫算を決定、來春早々全國に魅けて東京市戰沒勇士の大忠靈塔建立の準備をすすめてゐるが、各市町村にも軍亞の鎭めの礎石と化した勇士の遺骨はこの永遠の墓碑の下に眠ることにならう、尙忠靈塔の建立と相俟つて戰沒者の遺品を一ケ所に纏めた護國廟を計畫もあるので、勇士の偉業はこれによつてより深く國民の記憶にとどめられることになる、右に就き櫻井中佐は語る

忠靈塔は必ずしも大なるを要しない、小さく質素なものでいい、ただこれを全國市町村が漏れなく建立し散在してゐる勇士の墓を一つに纏め、永久の墓碑としたい、興國發展の礎となつた勇士の遺骨だ、一度お詣りしただけで後は各遺族樣の個人的の墓に葬つてしまつては申し譯がない、市町村營のお墓として忠靈碑を建立しようといふのがその主旨だ、これと同時に遺品も護國館に集めれば尙更に意義深いものとならう

# 政府の彈壓に對抗し

## 罷業各地に漸次擴大す

（パリー四日）する罷業は漸次各地に擴大蔓延しつつある、即ち四日ルアノールケン地方では罷業者並び**に**閉出しを喰つた勞働者の數は既に七千人、一方三万人の罷業者を鼓舞したルノー飛行機工場ではボツ〳〵復職を許し五日から一部工場は再開される筈であるが、尙パリー地方の鼓首乃至閉出し勞働者は合せて十万と推定され、その內飛行機職工のみでも四万人が休んでゐる、更に南佛ツールーズでは飛行機職工三千人、サンナゼール・ツーロンでは造船機械工約一万人、マルセイユ勞働者の閉出し並びに罷業者數は約二万に上つてゐる、之に對し政府は資本側の自重と寛大を要望し極力調停に努めてゐるが効果はあまりはかばかしくないようである

# 佛國政府の

## 罷業各地に漸次擴大す

（パリー四日）する罷業は漸次各地に擴大蔓延しつつある、即ち四日ルアノールケン地方では罷業者並び**に**閉出しを喰つた勞働者の數は既に七千人、一方三万人の罷業者を鼓舞したルノー飛行機工場ではボツ〳〵復職を許し五日から一部工場は再開される筈であるが、尙パリー地方の鼓首乃至閉出し勞働者は合せて十万と推定され、その內飛行機職工のみでも四万人が休んでゐる、更に南佛ツールーズでは飛行機職工三千人、サンナゼール・ツーロンでは造船機械工約一万人、マルセイユ勞働者の閉出し並びに罷業者數は約二万に上つてゐる、之に對し政府は資本側の自重と寬大を要望し極力調停に努めてゐるが効果はあまりはかばかしくないようである

# 英伊會談

## 日取り決定

（ロンドン三日）チエンバレン首相とハリファックス外相は一月十一日から十四日まで**に**ローマ英伊會談を開催する旨本夕公表された

# 玉錦關

## 遂に立たず

（大阪五日）大阪日立病院で勝部外科部長、松村主治醫の手當を受けてゐた日下開山玉錦關は虫樣突起炎手術後その經過惡く、急性腹膜炎並びに右上葉氣管支炎の餘病を併發三日愛弟子玉の海の輸血の甲斐もなく四日午前二時二十五分松子夫人並びに各會多數の人々に見守られつゝ逝去した享年三十六

# 宮中月例御歌會

（東京五日）宮中月例御歌會は五日午前十時から宮中溜の間において三條御歌所長以下十名集して開かれたが、長き邊りに於せられては時局を思召され御勅題には「銃後の護」並に「冬の市」の二つの御題を給はり一同涙を大御心の拜察して恐懼詠進申上げた

# 和厚

## 新支那往來

☆まだ十月だといふのに厚い外套と覆ひたれた蒙古帽が突をたいて町には毛皮の厚いあからるるのである

☆この街でも日本人の草分けだ、王昭君の涙を凍らした朔北の風が骨を刺す、すい遠城と歸化城とを合した今の大蒙古の首都厚和特別市には成吉思汗の血が新らしい生命をこの街に甦らせてゐる、てうどの一年前、皇軍の入城したそれ以前には一人の日本人もゐなかつたのがいまでは千二百人

☆この街でも日本人の草分けはいづこも同じ勇敢な少數の娘子軍だつた、それがこの三月十日に日本居留民會を組織した當時は百五十六人だつたが僅かに半歲で八倍に殖えたといふ午后二時着の列車で北京隊もある、十月十四日の盧溝橋事件の時計台を中心にしてカフエーをやつてゐる

☆どうもかうした所では藝者の花代が物價の基準になるのでチヨツピリ報告させてもらふことにするが一時間二円五十錢で北京、天津から鞍替へした姐さん卅余名は花代のつけつ放しといふ大繁昌、十二軒の料亭が一ケ月の賣上げが一万円を下らないと事館とならんで蒙古軍の憲兵隊もある、日本人以外九万の人口から一週間あつたが大穴をねらつて行つた邦人も見聞れぬ蒙古馬には大分見當が狂つてゐる

☆しかし魚といつても小アヂてゐる辛い、日本のガソリンと同じように切符をもつて石炭配給所へ行くと一枚分、円だけくれる、本年の掉尾をかざる名物賽馬（競馬）がこの十日から行はれ朔北はもうすつかり冬だ、王昭君の涙を凍らした朔北の風が骨を刺す、すい遠城と歸化城とを合した今の大蒙古の首都厚和特別市には成吉思汗の血が新らしい生命をこめてゐる、又同紙は伊太利が若しかかる要求を

☆しかし魚といつても小アヂが一本一円といふベラボーな同じように切符をもつて石炭配給所へ行くと一枚分、円だけくれる、本年の掉尾をかざる名物賽馬（競馬）がこの十日から行はれ朔北はもうすつかり冬だ、王昭君の涙を凍らした朔北の風が骨を刺す、すい遠城と歸化城とを合した今の大蒙古の首都厚和特別市には成吉思汗の血が新らしい生命をこめてゐる、又同紙は

# チユニス

## で示威運動

（パリー十四日UP）北部アフリカの舊伊太利領チユニス地方在住のイタリヤ人は「伊國舊植民地を我等に返せ」との標語を以て同地方カーザブランカに於て威示運動を行なつた

# 飛機用新機關銃

## 英、佛を模倣

（パリー五日）フイガロ紙ロンドン特派員の報道によれば英國航空相キングスレイ・ウツド氏は最近パリー訪問の際ヒスパーノ・スイサ工場製作の飛行機搭載用二十粍機關銃の偉力に驚嘆、英國に於てこれを模倣製作することになつたと

# 土、英に軍艦注文

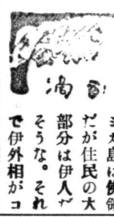
（アンゴラ五日）トルコ政府は海岸警備のため總噸數一万三千五百噸、十一隻の軍艦を英國に注文した

# チユニスに反伊デモ

（パリー五日）パリーからの報道によるとチユニス及びコルシカの伊太利領事館は反伊暴徒に備へ伊太利警官隊につて嚴重に警戒されてゐる既に一團はデモを行ひ多數の檢束者を出した、又伊太利人商店も暴徒に襲はれ相當被害のある模樣である

# 躍進の伊國工業

（ローマ五日）ファシスト政府は非常時に對處して各工業のあらゆる部門に亘り生產能力の擴充を圖つてゐるが、政府の公表によると例へば鉛鑛石でも本年一月から十月までに昨年の三万噸に對し三万五千噸に增產してゐる、アルミニユームは一万八千噸から二万二千噸、ガソリンは二十三万噸から三十万噸に、石油は十万六千噸から十一万六千噸、燃料は二十四万二千噸から三十三万五千噸に夫々增加した



▲地中海コルシカ島は佛領だが住民の大部分は伊人でそうな。それで伊外相がコルシカ島を伊領土へ讓れとか叫んだと、佛國がヒスかつて居る

◀コルシカ島はナポレオン一世が肥桶かつぎ處とあつて日本人には佛領として昔から有名だが、伊太利人が住民の大部を占めてゐる現狀からすれば、神のものは神に返し、人間のものは人間にかえした方がいいか

▲エチオピアはエチオピア人に還せと言ふ時代が來るかも知れない。それにはブラジルはグワラニー民族に還えせと言ふ時代が來るかも知れぬ如くだが、グワラニー民族がアイヌ民族の如く減亡しつつあるのは悲哀だ

▲在伯廿万邦人も、無自覺で、森に腐つ開拓生活をして居る數も相當に多いが「花の盛りを山中に」萎み散り行く事の悲しみを自覺して居る青年男女も相當多い。その遺瀨ない若き血の狂い、

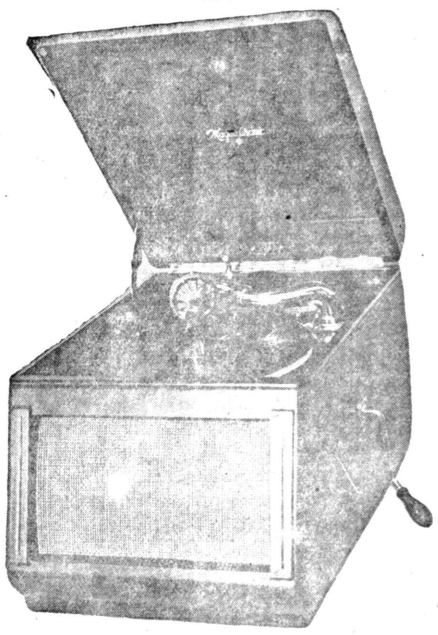
▲一昨日で聖市に於ける福中日本畫展が終つた。斯不景氣にも係らず相當な賣行きであつた。聖市邦人社會の經濟的水準も上つたが趣味も向上してたは悅しい

▲福中畫展は近々奧地邦人集團社會へ移展する。奧地御歷々の應接間から石版摺の兩陛下の御肖像だけでも不敬にわたらぬ樣、此際せめて二重橋の景に掛けかえたい趣味に轉向したいものだ

▲聖市樞頭事館の[illegible]に絡みつく花筏一桃色に滅盛りだ

東山銀行
本店　サントス
支店　サンパウロ
リンス

四等、五等賞品
マグナホニックク蓄音器
（中矢商店賣出）



KANAKAO S/A
中尾肥料店改め
御送金の節は銀行手形若しくは郵便ポストにて御願ひ致します最も取引上不便で時間をとり發送が遅れます
Caixa Postal 2186 - Tel. 8-2587
Rua Butantan, 2 - S. Paulo
▶サンパウロ驛發送値段◀
▶倉庫渡しは割引あり◀

| | | | |
|---|---|---|---|
| 骨粉（弊社工場特製品） | 硫酸加里 | 一噸當り | 三千五百圓 |
| 塩化加里 | 燐酸 | 同 | 三千五百圓 |
| 過燐酸石灰 | 窒素 | 同 | 三千五百圓 |
| 硫酸アンモニア | 硫酸加里 | 同 | 三千五百圓 |
| 硝酸ソーダ | 燐酸 | 同 | 三千五百圓 |
| 硫酸アルミニユーム | 窒素 | 同 | 三千五百圓 |
| 硫酸ヒドロ | 燐酸 | 同 | 三千五百圓 |
| 硫酸ヒドロ

第千六百六十號　聖州新報　昭和十三年十二月六日　(八)

# 滿洲、支那よりも多い ブラジルの日本人小學校 聯邦教育總長の眼の玉

## ギロリ光った

（リオ五日發）聯邦教育總長アブガ・ラナウルト氏は四日【ア・ノイテ】紙記者を引見して過般布告をみた初等教育委員會に就て種々意見を開陳したが初等教育の國營化に關しては次の如く述べその例を日本人小學校にとれる點は刻下の教育非常に際し最も注目に價ひする所である

この問題は國各地で多數の外國人が外國人小學校でブラジルの小兒に注意を喚起して居るものはあるまいが現狀は頗る重大である大部分の國民には余り解つてゐない樣だが現在全國の數よりも多いのである云々

四百三十六の日本人小學校があつて二万五千の日系ブラジル人兒童を收容してゐる、この學校數に至つては日本文部省が最近發表した如く滿洲及び支那における日本人小學校

一例を擧ぐれば現在伯國には

# やつたぞ、一つ!!

## 六支部を四支部へ 今後の動きが觀物

## 野村新事務長を迎へ文教會理事會

新事務長野村忠三郎氏を迎へた文教會理事會は昨日午後文教會本部に於て開催左の諸項を決議したが支部制度の改組と育英牛問題は今後の文教會の方針を決するものとして注目に價ひする

一、現在の六支部を四支部に改組する　則ちオリーニョス支部とブ・ブルデンテ支部を合してソロカバナ支部となしリンス及びアラサツーバ兩支部を合してノロエステ支部となす、サンパウロ、パウルーは現在の儘

一。學校協議會長會議は來る廿二、三日の兩日とす

一、學校協議會長改選は來春一月に行ひ各支部の推薦者を理事會に於て決定する

一、新法令による伯國々籍を有せざる育英生問題に關しては中學と專門學校及び大學、師範學校の三種に分けて考へられるが現在中學に在學中の者は卒業まで補助をなす「專門學校及大學」の學生中工科　法科は資格はなくともその技術なり才能を以て世に出られる譯なる

# 日本畫展終る

## 好成績に福中さん大ホク〳〵

去る一日開幕された福中氏の日本畫展を見物にくる人達は毎日百人を超えた程であつたが昨日を以て早くも終了した福中氏談

皆さんの御好意で非常な成績を收める事ができました心から聖市の方々に感謝します、これから奥地へ廻つてみたい計劃です云々

# グワナバラ灣を壓して 伊艦隊堂々入港

## 世界一週の伊國第七艦隊

（リオ四日發）フアシスタ伊太利海軍の威武を世界に宣揚する意味で三万六千浬の航程を有する世界一週の航海にのぼれるソモリー提督麾下の伊國第七艦隊は本日正午旗艦ユーゼニオデサボイアを先頭に堂々グワナバラ灣を壓して入港折柄の風雨の中を午后二時十五分マウア埠頭に投錨した

今回入港のファシスタ艦隊は前記ユーゼニオ　デ・サボイア、その姉妹艦ズツカ・ディアゴスト、巡洋艦の予備給油艦ウラーノの三隻より構成され乗組員は將校七十人、準士官以下千六百人であるが艦隊は十六日迄碇泊、九日開會を見る新政權反共博覽會には乗組員擧つて出席する模樣である

三噸を有する最新鋭の軍艦で巡洋艦は噸數七千二百八十

# 美し11郷土愛

## 山口縣人が

### 慘死の遺族に弔慰金

今次事變勃發後在慰問金募集の件を決議、近く伯邦人間に於ける募集開始をなす事になす他去る十一月二十日ソロカバナ線プレシデンテ譚ヴィアソン植民地に於て非業な最後を遂げた模範青年新本繁雄君及び新本喜代藏父子の遺族に對し弔慰金を贈る事とを決議した

# 待つよ!!晴れの日!! サンベント植民地

## モヂ産組愈々開拓に着手

モヂ産業組合では既報の如くリオ郊外ペトロポリス街道サンベント植民地を聯邦農務省の好意で無償借り受け邦人數家族を之に入植せしめる事となつたが、コスタ農相始めマルケス植民局長も大乗氣でその開拓にも出來得る限りの便宜を與へる模樣である

囊にはサンタ・クルースのコチヤ産組植民地が大々的好評を博し大統領、農相ら應々視察の足を向けた程であつたがモヂ産組の手になるサンベント植も同樣の開拓成績をあげるものとしてリオ聯邦政府並に市民より非常な期待をかけられてゐる

尚入植希望者は直接モヂ産組宛照會すればよい

# さあ年末だ

## 足の運びも早くなる

### ヂレータの引力カーザ・アレマン

防共の名も嬉しい聖市の大百貨店カーザ・アレマンはその品質と名聲に於てさに南米第一流の百貨店である、年末の買物もせはしく、その飾窓をのぞく時何とはなしに引きつけられるのは矢つ張りカーザ・アレマンだ、男も女も子供も彼處に押し寄せる人の波は磁石にひかれる如くスーツとあの大きな店舗の中に吸ひ込まれて仕舞ふ——

スタートを切るべく家庭も新年を迎へ文教會理事會の決議、近く聖市の方々に感謝します、これから奥地へ廻つてみたい計劃です云々

# 商店訪問

## AO海興をのぞく

一國の進運にその時代の文化の發展に何の寄與貢獻をせぬ者が如何程世上に存在しようとそれは三文の値打もない

最近醫學の發達が驚くべきA類の發展と進歩を促した事は云ふまへ野暮であらうチブスの猖獗を極めた二世紀のアフリカ北岸に全面黑布で蓋ひ乍ら名さへ名乘らず默々として看護に努め相ついで斃れて行つたパラボラーニの雄々しい姿……自ら黄熱病ハ試驗台となつて人類二十億の爲に黄金海岸アックラに悲壯な最期をとげた醫聖野口英世博士、私はかうして涙ぐましい人類の先驅者に對して限りない憧憬を懷いてゐる、その意味に於てブラジルの結核豫防にAO海興が果しつゝあるその貢献はまさに偉大な醫學的乃夜劇はまさに文化的貢献として注目に値する年々十一万の結核の死亡者を有する伯國は約百万の罹病者を有する伯國は約百万の罹病者を計算されてゐる政府が腦漿をしぼつてその撲滅策に乗り出しカンタレーラ附近にゼツリオヴアルガス大病院を計畫中であるのも判つきりとうかはれる處である

儲ける必要は一つもない、全世界數億の羅病者を救ひ上げるのがAOの使命ですと常々AO海興の原さんは語つてゐる、日本における結核死亡者は年々百廿万と數へられまさに五分毎に一人の死亡者である

獅子が檻を蹴破つて街頭に暴れ出した際人々は大聲をあげて恐れ戰き逃げまどうけれ共この驚くべき病魔の侵蝕に一體どれ丈の人が關心をもつてゐるのだらうAO海興が店を始めて三年目その賣出した數量は實に二万四千本、三百六十コントスに及んでゐるがその豫防延人員は約三千人である

現在運動選手には無料でAO病者を有する伯國は約百万の罹病者を計算されてゐる政府が注射を行ひ行く行くはサナトリオ建設に乗り出して其純利益を之に注ぎいつ迄　貧者の味方となつて施療する計畫等

# カシンギ優良雛 モヂ産組で買占め

## 殘りはロードがたつた七羽

既報、日伯農事協會カシンギ試驗場に於て優良鷄雛の賣捌きを開始したが夙に鷄の飼育に熱心し遠く英國方面に迄も輸出してゐるモヂ産組では逸早く之が買しめを行ひ、ブリモスロック三十一羽、ロードアイランド十羽、白色レグフオン十六羽を購入するに至つたが現在餘す所は僅かロードアイランドの七羽であると

# 七日夜

## 石井繁美氏謝恩送別の龍土會

石井繁美氏は愈よ昨日を以て一年有半の女教會事務長の椅子を退き來る一月五日歸朝の途につく事になつたが在聖市就

# モザイク

▲日曜の競馬でシコタマ儲けた領事淀川さん、昨日は朝から御氣嫌がよく

▲ナーニ君一月日に行つて五十銭位じや儲けた中ではないよ

▲昨日颯爽と文教普及會事務長の椅子に坐つた野村忠三郎氏……何しろ臍の緒を切つて以來始めて固いお役所勤めといふので事務員連中コツソリ覗いては野村氏の身振り顔をジロリ〳〵

▲八日午餐會を催す商工組合では今度新たに發令された民衆總濟保護法について研究する

▲商工組合書記長橋本重喜氏夫人は去る廿一日男子を分娩、好弘と命名されたが母子共に壯健

▲プラ拓對ブラスコットの珍野球戰は一昨日曜ボンテグランデの蜂谷球場で行はれたが珍試合に似合はぬ大接戰を演じ十四人對十三でプラ拓チームに凱歌が擧つた

▲去る十一月廿八日よりリオに滯在してリオの映畫病患者をヤキモキさせてゐた聖住勝彦氏は兎角ゴタ〳〵の多かつた中日會の平和のために陰ながら献身的に働いた人だが、その後もいろ〳〵中日會の爲盡して居るので一般から喜ばれて居る

▲リンスの前任中日會長吉田氏は去る廿一日リオの平和のため採用せず

▲リンス瑞穂植民地では母國銃後の赤誠を偲ぶ爲植民者一同の月掛け献金運動をなしつゝあるが全伯日本人植民地一般に敷衍すれば長期戰何のその二、三年後には一年に飛行機の二台や三臺迎へ愈よ張切つてゐる

▲リンス市の富士見屋ボール支店は丁度本月で一周年を迎へ愈よ張切つてゐる

▲リンスの前任中日會長吉田氏は兎角ゴタ〳〵の多かつた中日會の平和のために陰ながら献身的に働いた人だが、その後もいろ〳〵中日會の爲盡して居るので一般から喜ばれて居る

▲顧問甲斐喜次郎　馬場益吉、近藤弥一△會長近藤久三郎△副會長上村芳太郎△會計鐵矢一二郎△教育部長丸井音吉△産業部長桑野彌吉△衛生部長丸井吉太郎△第一區々長桑原米次郎△第二區々長馬場益雄△第三區々長直原光雄△第四區々長鬼塚欣藏△第五區々長大塚喜作△第六區々長小田英太郎

# 共和中央日會 新役員

## ペンナボリス

ペンナボリス共和中央日本人會では去る十二月三日昭和十四年度の役員の改選を行つたが新役員は左記の通り決定を見た

△顧問甲斐喜次郎　馬場益吉、近藤弥一△會長近藤久三郎△副會長上村芳太郎△會計鐵矢一二郎△教育部長丸井音吉△産業部長桑野彌吉△衛生部長丸井吉太郎△第一區々長桑原米次郎△第二區々長馬場益雄△第三區々長直原光雄△第四區々長鬼塚欣藏△第五區々長大塚喜作△第六區々長小田英太郎


O BOLDOPHYL

怠ける肝臓は人間を老人にします

膽の順調に働かない事ほど健康を害するものはありません！

"ボルドフィール"は それを順調に働くやうに研究された藥であります

肝臟病と結腸炎と便通を整へるボルドフィールを是非お試し下さい。

Laboratorio YPIRANGA
Rua Sto. Antonio 47

ホテル エスタソン
マッリア聯邦郵函一一二
電話十八番
尾啓

アテリエル 材料 織畫 千田

拝啓各位益御健勝之段奉賀上候

陳者今般故國本部より内地、在伯者間通信連絡の緊密を計る爲めに必要とする在伯縣人名簿作成斡旋方を本會宛依頼越有之候に就ては甚だ御手數ながら左記事項御明記の上聖市總領事館内福川薩然宛（郵函一一六七番）御通報相煩度此段御依頼得貴意候　敬具

一、氏　名
一、本籍地
一、現住所「詳細は日、葡兩語にて」
一、内地在住近親者名續柄

昭和十三年十二月四日

ブラジル山口縣人會
在伯山口縣人各位

追白　一　締切期日　昭和十四年一月末日
二、本件調査書は成るべく各地最寄一纏めにして御送付願度し

從前通りの味の良い！
論より證據、お正月用には大勉强の、
源印のお醬油が一番です
是非！お試食あれ
源印醬油釀造所
長尾源一
バウー市アベニーダ
ペドロデトレード街四一三九

サントス市友近郊の諸氏に謹告
銀地出張中（五月より十一月迄）は多數の御信頼を給わり厚く御禮申上ます、此度左記の場所に於て開業致すことに成りましたから御通知旁々御禮まで　敬白
聖市浪花旅館内　下川研灸所

移轉廣告
左記の場所に事務所移轉致しました、御知らせ申上ます
海外興業株式會社 伯國支店
R. Silveira Martins, 72 - S. Paulo
【元同仁會事務所跡】
郵函、電話番號は從前通り
C. Postal, 3015 - Tel. 2-7104 2-7105
十二月一日
A-O 原商會
R. Silveira Martins, 72 - S. Paulo
【元同仁會事務所跡】
郵函、電話番號は從前通り
Caixa Postal, 2012
Telephone, 2-7697

No. 1.660

NOTICIAS DE S. PAULO
(Primeiro Diario Nipponico Publicado no Brasil)

3a Feira, 6 de Dezembro de 1938 (4)

Noticias de S. Paulo
Primeiro Diario Nipponico Publicado no Brasil

DARIO P. ALMEIDA
DIRECTOR
ROCRO KOWYAMA
PROPRIETARIO

Caixa Postal, 2765
Telephone 2-5655
Rua Assembléa No, 16
SÃO PAULO-BRASIL

ASSIGNATURAS
Anno - - - - - 60$000
Semestre - - - 27$000
Numero do dia $500
Exterior, anno- 100$000

文藝

# グワラニの旅斷片 (2)

▽……公孫樹

## バウルS新聞社は

### 何故聖市へ引越した？

歐洲大戰が終熄して、世界各國の人心は平和を希ひ智識階級の思潮は四海同胞の浪に浮き、世は擧げて國際聯盟のイデオロギーに心醉し始めて居た頃

芭蕉葉市にSと名つけた日本字田舍新聞社があつた

在ノロエステ線邦人移殖民の、機關新聞ではないが、味方新聞であつた

社主Kのイデオロギーが、此國際黨の線に沿つて、コスモポリタリズムであつた事は他國領内に異人種として殖民する彼の思想としては、當時訝かる迄もなかつた

その頃、彼の妻の先夫の娘が十三歳頭に姉妹二人あつた

彼等の家庭は至極平和であつたが、その娘達の教育問題については、義父と母との間に、時々家庭爭議を起した

日本人ですもの、日本語を教へておかないと、娘達が成長してお嫁に行く時困りますから、娘共には何うぞ日本語教育してやつて下さいませんか……と

是れが彼の妻であり、娘共の實母の切なる願望であつたが、第一回移民で來た彼と彼女は、ポルトゲースを話すのに相當苦勞した男女だけに、娘等と話す場合は理窟でなくペラ〳〵とポルトゲースで話して居た

彼の夫であり、娘達の義父である處の彼は、妻の切なる願望を一嘲笑に附してしまつて居た

俺にもお前の願望は解る、だが、海外生活者として、俺共は、在伯日本移植民の代願者だ。死ぬ迄、伯國に同化して行かねばならない義務があるんだ

同化して行く上に於て、一番困るのは、母國の言葉だ

俺共が若し伯國語を、伯人並に自由に喋べれたら、書き得たら、聞き得たら、日本人と輕蔑されぬでもいゝし、伯國社會に、優勝者として生活されようじやないか

今や國際平和がダユネーブで、永久に維持保續される時相だ。世界各國の軍備も凡て廢止されようと言ふ時代が現はれつゝある時だ。俺共はコスモポリタンにならねばならぬのだ

娘共はコスモポリタニズムで教育するのが、眞の人間だよ

伯人を觀ろ、何處にも人種的區別偏見がないじやないか、伯人はコスモポリタンの權化だよ

俺共は子供を伯人として育てゝ行く上に日本語は不要ぬ言葉だ

娘共が、伯人と結婚したければ、結婚させていゝじやないか

と言張るのが彼女の夫であつた

當時理窟の上に於ては、上乘の上なるものであつた

彼の友達のS也、T也、M也、N也、A也B也、そのコスモポリタニズムの信奉者であつた

彼の妻は不安ながらも、一日、一日と娘共とポルトゲースで話してしまつた

義父は、その義女達と、或る夕食の卓を樂しく平和に開んだ夜、こんな事まで教訓してしまつた

「黑人でない限り、外人との結婚はお前達の自由だよ」

そうして彼の新聞もそれを、一般植民者に宣傳主張した

六七年が夢の如く流れた。娘達は結婚年齢に達した

日本語を解する事の不充分なる娘達に、ポルツゲースを話す事の不充分な日本青年の氣持ちは當時戀心起すに臆病であつた

娘達の春心は、結局、ポルツゲースを自由に甘く囁き合へる伯人青年や外國青年へと傾むき、戀の芽ばえを出してしまつた

マラクジヤの花煙ぶるバウルー町の夕暮れ時、彼の門前に、南歐型の青年がウロ〳〵し始めたのを知つた彼女等の母親は、まさか自分の娘への戀の誘ひとは信じなかつたが妹娘のC子が、何時の間に家を抜け出てるか、夕暮時の一寸の間、家の中に姿のないのが度重なるにつれて、門前にウロ〳〵する伯人青年を怪み出した

姉のY子に、C子はまさかフモラーして居るでなからうネと訊ねた時

「C子はモウ遠ふからなのヨ ママエ知らなかつた？」

だつた。母親は卒倒せんばかりに驚愕した

その夜から、妹娘に母親は泣いて意見した

人種線を越えた戀を棄てよと、彼の義父はモウ其頃は、コスモポリタニズムの夢も、儚なく消えて居た

既にその頃は、日本語の家庭女教師をつけて、日本語の勉强をやらせて居たが、内氣な生娘が一筋な戀は强よかつた

その結果、娘を、戀の相手から遠ざけるにしかずとし、C子を、サン・パウロ市に送り、事情を打あけて或る邦と嚴として渡したのであつた

商の家庭にあづけた

二三ケ月後、娘は生れて始めて他人の冷たい儀の味を泌々と味はひ、芭蕉葉の實母の膝下へと歸心、失の如き音信を送り哀願した

度重なる手紙の中には、歸家の願ひ叶はずば「死」を以て解決するとも認めてあつた勿論葡字書きの手紙であつたまさか死ぬ事もないよ、當分ホツタラかせと言ふのが義父の意見であつたが

慈愛に溺れる母の弱さは堪えられぬ焦燥感となつて、母自ら出聖し、妹娘を、芭蕉葉の吾家へと連れ戻つた

數ケ月の後ち、伯人青年との戀が復活して仕舞つたは、言ふ迄もない運命だ

だが、それから三年間結婚を延ばさせた

それから一年後の事であつた

姉の結婚式も、妹の結婚式も、親の許さぬ結婚として、吾家で擧げさせなかつた

其頃別居して居た娘共の實兄の宅で、寂しく兩親出席なしに結婚式が擧げられる事になつた

今日を限りと、姉娘が吾を出て行く時、

彼の義父は、姉娘を別室に呼んで

二百ミル紙幣を密封した封筒を娘Y子に渡した

「Y子、万一お前が夫婦別れして、吾家に戻りたい時があつたら、此金を旅費にして戻るがいゝ

それ迄は此金は決して他の事に使用するなよ」

と嚴として渡したのであつた

その時こそ、お前の實母も義父も屹度快よく打とけてお前を迎えるが、出て行く今日は、俺はお前に、別れの手を握らせない」

と娘の別れの握手をとり〳〵拒絕したのであつた

娘が裏口から泣く〳〵出て行く寂しい背姿を、彼の實母は歯噛ひしばつて、追ひながら、泣いてゐた

彼は二歳になる末の娘、A子を抱擁した。閉ぢきつた玄關の籐椅子にかけて、憂鬱にひたつてゐたが、A子は父の膝に泣いてゐた

彼は涙のA子の顔に頰づりしながらささやいた

「A子お前は日本語が覺えるんだぞ」

二年後妹娘のでて行く日は姉娘の出て行つた經驗もあるので兩親の悲歎きは左程でもなかつたが、姉娘の出た後の實母は、一年位も、想出してはお俯が喉を下らず涙ぐんだ時々彼女はかう夫にもらすのであつた

「あの徐順な娘、信じ切つた娘が、結婚に母を裏切らうとは、それも人種の違ふ男に知つた時の、母の苦惱は、妾は、死んだ娘の父にも、日本の方々にも、ほんとに濟まぬ。妾は民族破壞した女、生きても居たくない氣がするの

日のたつにつれて、幾分輕い氣分になつてくれるでしようけれど」

それ以來、彼、彼女も、芭蕉葉の砂の上の町が何もかも嫌やになつた

彼が芭蕉葉市を引拂つて、聖市へと、新聞社を移轉したのは、そんな處に、深い精神の苦惱からくる移轉もあつたのであつた

そうして、彼は今でも、其妻から

なつてゐた一同がたんだんと坂の牧場を過ぎる頃は誰も三好氏の宅の近いのを知つて元氣になつたやうだつた、日本歌壇の話や伯國歌壇についての希望、抱負など話の種のつきぬ間に三好氏の宅の門前に立つてゐた。亭々たるユーカリプトに圍まれた閑靜な住居だつた、庭に入るや紫陽花が明に潤んで情緒ある、蘭の花盛りで玄關に置かれた幾鉢住宅前の水槽に游ぐ金魚に音もなく霧雨は細かい波紋を蹂

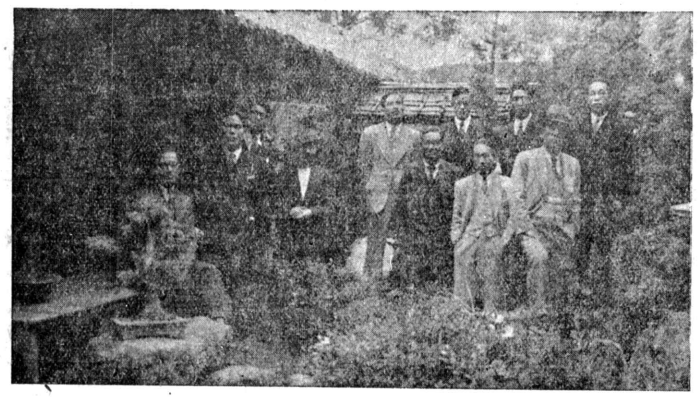
僕が俳人だつたら「春泥や」などと俳句が作れたかもしれない位 泥濘に汚れた靴をそのまま玄關に落付くと蘭の桃色の大輪が咲きこぼれて歩きつかれも忘れる思ひだつた、

一行に遅れて坪内、木村の一行が着く頃は三好氏の案内で庭園内に設けられた東屋に入

一同がたんだんと坂の牧場を過ぎる頃は誰も三好氏の宅の近いのを知つて元氣になつたやうだつた、日本歌壇の話や伯國歌壇についての希望、抱負など話の種のつきぬ間に三好氏の宅の門前に立つてゐた。亭々たるユーカリプトに圍まれた閑靜な住居だつた、庭に入るや紫陽花が明に潤んで情緒ある、蘭の花盛りで玄關に置かれた幾鉢住宅前の水槽に游ぐ金魚に音もなく霧雨は細かい波紋を蹂

僕が俳人だつたら「春泥や」などと俳句が作れたかもしれない位 泥濘に汚れた靴をそのまま玄關に落付くと蘭の桃色の大輪が咲きこぼれて歩きつかれも忘れる思ひだつた、

一行に遅れて坪内、木村の一行が着く頃は三好氏の案内で庭園内に設けられた東屋に入



# 霧雨紀行

## "椰子樹"短歌會の記

▽……A＝S生

十一月六日の聖市郊外三好案子氏宅に於ける「椰子樹」短歌會は雨であつた。前日の上氣に引き比べて朝から雲行き早くルス驛に定刻九時二十分集合してサントス行の書過ぎの空にまた浮く白雲と人のこゝろぞとりとめもなき

ホテルの窓臥て見る夏の青空にしら雲が描く大陸の地圖

着がある。一同が集まつて早く「なるほど、なるほどたしかに櫻だ」と一同大喜ひ、

雖木山に薄い霧をなびかせて山水畫をみる風趣だ、主人の氣持ちそのままに細心に作られる一行が風邪をひくのでは

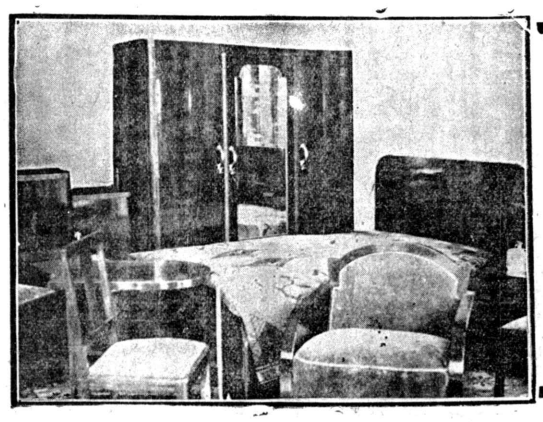
ともいふ思つた、一同ここで勢ぞろひした、同道の一行は岩波菊治、阿部青杜、樋田陽莊、德尾溪舟、武本由夫、石竹花、坪内廣代の諸氏、これに本社から香山社長、木村茅里、秋野愁の總勢十名だつた

雨を冒しての强行軍をしながら横降りに吹きつける霧雨は衣服の片側だけをしつとりとぬらしてゐた、丘の頂上邊りは想像通り風が强くなつたが此の時は本當に雨が小止みに

なるまで、丘の麓にあるバラナ松がたつた一本亭々と立つてゐる「あれも歌になりはしないかな」と云ふ樋田氏の聲に一同振り向いたが、この邊りも一幅の繪だ、サンパウロに着いた頃は雨は止んだ、白百合だけが市内電車の中に僅かな田園の馨りを傳へてゐる

暗い空は歸らうと云ふ時になつてまた降りだした、よくよく雨に御緣のある日だ、いまいましくもあり憎くもある、

木村、坪内の兩氏は腕・杯に白百合と若荷を根分けして貰つて歸途につく、雨の日は暮れ安く丘の頂上に上つた頃は雨は止んだ、白百合をすらすと夕影が邊りを包んで



陽を浴びて牧場の牛よ何思ふわれによく似る顏せしもあるに

汽車にして數多の人と居ることを樂しむわれの命やみぢかき

青草草みどりの木々の陽に笑まふ親しみのある景色つづけり

われに殘る十年がほどの其の中の一日を旅にまた暮しつれ

旅にあれば身も浮雲のおもひして空に眼をやる日の重りぬ

空をのみ見ればか水のかはればか旅五日して妻のこひしき

時間あれば理なき事も思ひつるアララクワラの畫の旅かな

微笑まし夏の眞畫の汽車に寢て世にいふ不義を夢のたくらむ

畫過ぎの空にまた浮く白雲と人のこゝろぞとりとめもなき

ホテルの窓臥て見る夏の青空にしら雲が描く大陸の地圖

## 旅の歌

花瀨群濤

## 日本画を歌ふ

耕村生

人の云ふ畫聖雅邦の描きたる軸の小鳥は首かしげ居り

その前に椅子すえて友は關雪の筆に見とれてうごかざりけり

栖鳳の筆技は神か描きたる兎の口のうごくも見ゆ

春の水ぬるむが中に泳ぐ鯉描きて素石技の極まれる

ぐみの實の赤きつぶらぞうれしけれ根上富治の墨の葉もよく

池の水面に咲いた睡蓮の花に淡い感傷に似たものをおぼえた、松の濃綠もなつかしい枝垂れ柳の風情もいい、枯淡の柘榴の盆栽にも捨て難い愛

れた庭作り、水面に万兩の實が眞赤だ、奇岩、珍石で作られた池の構圖、一同うつとりとして霧雨の音を聞いた後、寒さ増して來たので東屋から立關に通り、一室で「椰子樹」歌會を開いた

苦吟數時四時すぎに一先づ選歌と批評を終つて記念撮影をなし、庭園を散歩する、阿部青杜氏は盆栽の講議で歌會は「万事よろしく」と歌稿だけ置いてすつぼかしてしまひ盆栽の講議に急がしい「今後は青杜氏はここの歌會に連れて來るまい」と一同でよからぬ相談をした、其の後櫻の花が咲いてゐると云ふので畠に行

壓倒的この人氣
本社懸賞中の
豪華版
二等賞品
家具一組
111
（箪笥、鏡台、寢台）
カーザブランカ賣出し

## 聖報歌壇

紅月 伯舟

そよ風に春の山々暮ゆけば入陽に優しむらさきの雲

評 これがとにかく讀んで意味が分りました、難かしい言葉を決して考へ出さうとしないで極く普通の言葉で歌つて見て下さい、歌にしやうと思つたことが無理なく云えたか條が通つてゐるかをよく考へて下さい。貴歌の中にあつた次の三つ等どう音をひねつても何う讀んでいいのか分りません

「夕越きば」「明ゆき渡る

「春が來ませし」又誤字も氣をつけて下さい 柴尾 劣

花咲かば紙を卷かひと庭隅の錆びしラッタに菊移しけり 谷 せい子

塵捨場に長き尻尾を引きづりてとかげ遊べり暑き最中を 伯 拓

我が家は小さき流れの邊にあればせせらぎの音靜かに聞ゆ 蓮 子

近からば野菜も送りやらましをと優しき友の便りは嬉し 浩

主なき犬墓ひ來る野の道に捨ある煙草の空箱をけるロ笛を吹きて三人のカボコの子素足に夏の砂踏みゆけり 山元多記男

「春が來ませし」又誤字も氣をつけて下さい 柴尾 劣

花咲かば紙を卷かひと庭隅の錆びしラッタに菊移しけり 谷 せい子

塵捨場に長き尻尾を引きづりてとかげ遊べり暑き最中を 伯 拓

我が家は小さき流れの邊にあればせせらぎの音靜かに聞ゆ 蓮 子

近からば野菜も送りやらましをと優しき友の便りは嬉し 浩

主なき犬墓ひ來る野の道に捨ある煙草の空箱をけるロ笛を吹きて三人のカボコの子素足に夏の砂踏みゆけり 山元多記男

嗤ぎ〳〵坂道上る我か自動車西瓜食ひ友のを指の節だてる 眞 記 子

吾が生活ゆたかならねばせめても夕餉のメーザに花飾りたり 友のなき吾が愛し子にシヤボン玉つくりて慰む草の堤もて 武 夫

碧空をさしてそそれる枯木立こげて黑きが雄々しくも見ゆ 瑞 恵

草除りつ若き稻葉にすがり居る眞新の蟬のからを見つけぬ 星 悠 二

雨後の畑に清しき迄の蟻の道廣く續きて草叢に入る 律 子

山畑の木の葉身じろぐかそけさや綠の匂ふ初夏の朝風 千 代 子

永雨に揮木のばらは枯もせで赤く芽生えぬ心たのしも 香

はしき朝茶に柱立てりとて明かるく夫の笑みかくるなり 瑞

風もなく雨降りしき夕暮れをアラメの衣はたれて動かず 恵

なつかしさほとばしるまま涙こぼしたひとりて靜けき一日欲しかり 訪ふ人もあらで暮れ行く日曜の窓邊にわびし我生けし花

朝風に鍬振る農夫の眞白なる背に背に染み行く曙の色 葉松 雅雄

蟻の道たどりつつ入りし黍畑葉づれさやけく此處は涼しきぬ 子

黍中の涼しさに座しあほぎ見る眞蒼き空に書の月白し 惇

快き朝寢なるかも久しくも欲りたる雨の降り出し朝 德原 歌陽

寢てきけば强きに過ぎる春の雨いから打つ音戸にあたる音 河村哉太郎

童の唄聲幼な涙ぐましも 河村哉太郎

我ら行くを小舟にておくる學 河村哉太郎

倒れ殘りしテープ幾すぢ船のこぼれたるに吹く春のそよ風 河村哉太郎

愛らしき花をつけたり何と云ふ樹かは知らねど森に一本 眞 青

山陰の山脈をちに見分けがたしいよ〳〵國ゆ出し船かな 別府 二郎

くろがねの戰艦陸奥がいつも浮ぶ故郷の海をも一度見たし 月

朝の鍬我れ磨ぎさして見るとこの日頃仕事すみたる夕べかな 河村哉太郎

なく芭蕉新葉のゆれを見にけり 河村哉太郎

稿を作りぬ遊ぶ子の背に木の蔭に憩ひつ鍬とぐ弟の汗にじつくりぬれしシャツかな 河村哉太郎

破れ壁を洩る夕日が美しき 河村哉太郎

鍬觸ればあはれがそけき音たてて大根の種のこぼるる畫哉 河村哉太郎

この日頃仕事すみたる夕べかな 河村哉太郎

の肌のよごれのいとほしき哉 河村哉太郎

つるしたる一つ一つの玉葱のひかりて見ゆる朝のすがしき 河村哉太郎

炎熱にものみなあえぎ息づく草を獨り西瓜の伸びの雄々しさ 河村哉太郎

雨降らぬ眞晝の畑に水々し太和西瓜の豐かな實のり 河村哉太郎

昨夜の風に吹き均らされし砂の上に雛の足あとしるき朝哉 河村哉太郎

この日頃棉時きつつ森の晴衣の型など思ひめぐらす 河村哉太郎

浴みしつひとり靜けく一時を月光に濡れし夜氣に息づく 華 繪

心地よく肌にふるる湯のぬくみ浴めるひとときを想ふ こなし

疲れ果て心すこしいらだてる夕陽の中に花の香を吸ふ 離 乳

柵振れば末の子に乳房はなさるそのつぶら實の深き紫 ヂヤボチカバ 土谷生

ひしめきて赤き木肌に熟れ盛みづ〳〵しき果を抱くによしなづきつ乳房まさぐり寢入りゆく子よ

小さき手は乳房はなれず我胸に頰をうずめて寢る吾子はも

此の子又我が乳房よりはなれゆく母のみのしるさみしさの

うまいする子は乳房をば夢見るか小さき唇たえず動きぬ

陽の光さし初む森に熟るる實の噛めばうましも冷えびえとして

ぐみ赤き迄の熟るる實は崩えしげる青葉映しるて取るに惜しきも

ひしめきて赤き木肌に熟れ盛みづ〳〵しき果を抱くによしらかも

喰みしこと未だ無しと云ふ新移民の我が隣人にもとりて歸らむ

☆ ☆

今週は新年詠草と普通の投書歌をお送り下さい。新年號をお送り下さい。新年號を美くしい清い歌で飾りませう